

令和6年度富山県厚生部門功労表彰 被表彰者

(1) 公衆衛生事業部門(個人4名)

(分野別・五十音順)

氏名 (住所)	年齢	功績分野	功績概要
みやづ けんじ 宮津 健次 (金沢市)	61	精神保健福祉	永年にわたり、富山県精神医療審査会の委員として、精神障害者への人権擁護と精神科医療の向上に貢献した。富山県精神科医会においては、学術集会の開催や専門研修の運営に尽力し、広く会員に学ぶ機会を提供し、県内精神科医療の質の向上に貢献した。
わたなべ たえ 渡辺 多恵 (小矢部市)	60	精神保健福祉	永年にわたり、精神科医として様々な相談に応じ、地域住民の精神保健の向上に貢献した。また、精神障害者の自立支援や社会参加を支援するとともに障害者に対する理解促進を図るなど、障害者の社会復帰の基盤づくりに貢献した。
こみね とよこ 小峯 豊子 (上市町)	71	食生活改善	永年にわたり、上市町食生活改善推進員として、バランス食や生活習慣病予防食等の普及に努め、地域住民の食生活の改善に貢献した。上市町食生活改善推進協議会においては、会員の資質向上を図るための研修会の開催など、会員の育成や会の発展に寄与した。
さえき じゅんこ 佐伯 順子 (立山町)	77	食生活改善	永年にわたり、立山町食生活改善推進員として、地区住民への食育活動や伝達講習などを通じて生活習慣病予防食等の普及啓発に貢献した。立山町食生活改善推進協議会においては、中心的な役割を担いながら地域での活動に積極的に取り組んだ。

(2) 社会福祉事業等部門(個人7名)

(分野別・五十音順)

氏名 (住所)	年齢	功績分野	功績概要
いまむら かずふみ 今村 一文 (射水市)	60	社会福祉	永年にわたり、介護職員として、施設利用者の介護に誠意を持って取り組んだ。常に利用者のことを第一に考え、声掛けや介助をする姿勢は、利用者はもちろん職員からも高い評価を得ている。また、職員の面倒見も良く、誰からも頼られる存在となっている。
おおい さだこ 大井 貞子 (上市町)	64	社会福祉	永年にわたり、介護職員として、施設利用者の介護に誠意を持って取り組んだ。責任感が強く、利用者や職員からの信頼も厚い。また、介護職員のリーダーとして、入居者の生活の質の向上や、職員が働きやすい職場環境づくりに貢献した。
すぎもと こ 杉本 みつ子 (上市町)	61	社会福祉	永年にわたり、ホームヘルパーとして、在宅福祉の向上に努めた。利用者に対して常に誠意と優しさをもって接する姿勢は、利用者や家族から高い信頼を得ている。また、より良いサービスを提供できるよう、チームで利用者・家族を支える多職種連携に努めた。現在は、後進の育成にも尽力している。
はらだ えつこ 原田 悦子 (氷見市)	65	社会福祉	永年にわたり、介護支援専門員として、施設利用者の介護に誠意を持って取り組んだ。自身のキャリアアップも図りながら模範的に勤務しており、利用者やその家族から信頼されている。現在は、後進の育成にも尽力している。
もこで えり 茂古沼 江里 (高岡市)	59	社会福祉	永年にわたり、介護支援専門員として、施設利用者の介護に誠意を持って取り組んだ。介護職員からの相談にも親身に耳を傾けて、各々の利用者の問題解決になるよう尽力しており、職員や利用者家族からの信頼も厚い。現在は、後進の育成にも尽力している。
もりた ゆきえ 盛田 幸恵 (砺波市)	59	社会福祉	永年にわたり、看護職員として、施設利用者の看護に誠意を持って取り組んだ。また、現場での問題点を洗い出し、職員一丸となって取り組めるように看護師・介護支援専門員の立場から助言をし、問題解決に努めてきた。現在は、後進の育成にも尽力している。
つかだ まさこ 塚田 征子 (立山町)	79	老人保健	永年にわたり、看護職員として地域医療に携わり、地域住民の健康を支えてきた。県内の介護老人保健施設の婦長などを務め、地域の医療福祉の推進に継続して貢献している。現在は、後進の育成にも尽力している。

令和6年度内閣府エイジレス章 被表彰者

エイジレス・ライフ実践事例（個人1名）

（※）年齢は令和6年4月1日現在

氏名 (住所)	年齢	活動内容
ふじた みのる 藤田 實 (射水市)	89	地域の凧作りを継承する「越中だいもん凧の会」を立ち上げ、小学校や地域での凧作りを指導し、普及させることで、地元大門を「凧の町」として広く認知させてきた。また、地域に根付く行事として「越中だいもん凧祭り」の開催に尽力し、多くの人々に凧あげの楽しさを伝えてきた。さらに、大門町消防団大門分団分団長に就任した時には、人と人との間を取り持ち、幾多の交渉役を務めて地元の人々の絆を深める役割を果たし、地域の安全活動に貢献した。近年では、射水市の地域提案型市民協働事業の一環として、地元庄川の鮎を使った郷土伝統料理の講習会講師を務め、レシピ集作りにも大いに貢献するなど、大門地区の食文化を守る活動にも取り組むほか、市の生涯学習活動事業においても子どもたちに野菜作りを指導している。